

IEC SC48D 「電子機器の機械的構造 標準化」 規格の現状とマーケットでの適用 セミナー

- 主催：IEC SC48D国内委員会
- 担当部署：知的基盤部
- 参加者数：約50名

概要

IEC TC48/SC48D（電子機器の機械的構造）は、インドア及びアウトドア用途の電子機器用キャビネットラック、サブラック/シャーシなどの機構・構造について検討を進め、標準規格を制定しています。

さらに最近では、MicroTCA など新しく業界標準となったコンピュータ・バス・アーキテクチャに適用されるサブラック構造の標準仕様、水冷キャビネットの寸法規格や、キャビネットがさまざまな電子装置を収納する場合の熱パフォーマンスに関するガイド規格など、マーケットのニーズに対応した規格開発も積極的に行っており、これらに関する解説セミナーを開催いたしました。

今年は東京にて、これまでに制定された規格の概要、現在開発中のプロジェクトの状況、2013年9月のIEC SC48Dデルフト会議（オランダ）における標準化の最新動向などを紹介いたしました。



プログラム

- 開会挨拶
IEC SC48D国際会議 議長 杉浦 伸明 氏（愛知工科大学 教授）
- 「IEC 国際規格と SC48D の役割と活動紹介」および「IT からスマートグリッドに至る社会動向」
IEC SC48D国際会議 議長 杉浦 伸明 氏（愛知工科大学 教授）
- 「IEC SC48D オランダ デルフト会議 報告」WG2、WG4、WG5 のメイン・トピックス
IEC SC48D WG2/4/5 メンバー 末光 吾朗 氏（日本電気株）
IEC SC48D WG2/4/5 メンバー 黒木 擁祐 氏（NECエンジニアリング株）
- 「光ファイバー、IT 機器、エネルギー機器を利用するスマートハウスの課題」
IEC SC48D WG2/4 メンバー 島田 章夫 氏
- 「エネルギー時代に向けた技術動向 ITソリューションの技術と動向」
IEC SC48D 国内委員会委員長 犀川 真一 氏（篠原電機株）
- 特別講演「ラック、サブラックの熱解析法6Sigma DCと事例紹介」
池田 利宏 氏（Future facilities株）
- 閉会挨拶
IEC SC48D 国内委員会委員長 犀川 真一 氏（篠原電機株）